

JFAバーモントカップ第35回全日本U-12フットサル選手権大会茨城県大会 大会要項

1. 名 称 JFAバーモントカップ第35回全日本U-12フットサル選手権大会茨城県大会
2. 主 催 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 主 管 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会・第4種委員会
4. 特 別 協 賛 ハウス食品グループ本社株式会社
5. 協 力 株式会社モルテン(予定)
6. 期 日 2025年6月7日(土)、6月14日(土)、6月21日(土)
7. 会 場 水海道総合体育館(常総市) ※3日間とも
8. 参 加 資 格

(1) フットサルチームの場合

公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

(2) サッカーチームの場合

日本協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

(3) 前項のチームに所属する2013年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

(4) 外国籍選手は1チーム3名までとする。

(5) 地区大会、県大会を通じて選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(6) 引率者は当該チームを指導・監督し、責任を負うことの出来るものであること。

(7) 選手は保護者の同意があること。

(8) チームの責任において傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。

(9) チームはフットサル審判員を1名以上帯同すること。(第35回、第36回大会は準備期間としサッカー審判員でも可能とする。第37回大会以降はフットサル審判員の帯同を必須とする)

(10) 大会当日に会場設営等の準備に協力できること。(各チーム若干名)

9. 参加チーム 各地区で選出された36チームとする。※前回大会優勝チーム輩出地区からは1チーム増とする。

県北：2、中央：7、県東：6、県南：13+1(前回大会優勝チーム輩出の為)、県西：7(チーム)

10. 参加申込

(1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり24名(役員4名、選手20名)を上限とする。

(2) 大会申込書(紙媒体、データの両方)、プライバシーポリシー同意書を地区ごとに纏めて抽選会時に提出する。
なお、データは下記申込先に電子メールで送信すること。また、控えは各チームで保管すること。※データはエクセルとしPDF等に変換しないこと。

(3) 登録チーム名が英語表記の場合は、カナ表記に直して申込みをすること。但し、チーム名の後のA、B等、またはフットボールクラブのFC、サッカースポーツ少年団のSSS等は使用可能とする。

(4) 選手および役員の追加、変更は、それぞれ3名を上限に認められる。但し、第8条の参加資格を満たしていること。なお、追加、変更の際は選手変更届、変更された大会申込書の2点を下記申込先へ電子メールで送信すること。※どちらもデータ(エクセル)で送ること。

【申込先】

公益財団法人茨城県サッカー協会

4種フットサル担当 緑川毅輝

E-mail midorikawa@malva-fc.jp

【締め切り】

2025年5月16日(金)必着

11. 参加費 8,000円 (地区大会で納入済のこと)

振込先(地区ごとに取り纏めて必ず地区名を明記し入金すること)

銀行名 常陽銀行 水戸駅南支店

口座番号 普通預金 1122654

口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 宮川直也

12. 大会形式

(1) 1次ラウンド：36チームを3チームずつ12グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位の12チームが2次ラウンドへ進出する。

(2) 2次ラウンド：12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位の4チームが決勝ラウンドへ進出する。

1次ラウンド、2次ラウンドの順位決定方法は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち：3、引分け：1、負け：0とする。但し、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。

① グループ内の総得失点差 ② グループ内の総得点数 ③ 当該チーム間の対戦成績(i：勝点 ii：得失点差 iii：総得点数) ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告1回 1ポイント

(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント

(ウ) 退場1回 3ポイント

(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑤ 抽選

(3) 決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦は行わない。

13. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

14. 競技会規定 以下については、本大会で規定する。

(1) ピッチサイズ：

① 大きさ：原則として28m×16mとする。(会場により変更有)

② センターサークルの半径：2.5m

③ ペナルティーエリア四分円の半径：5m

④ ペナルティーマーク：5m

⑤ 第2ペナルティーマーク：8m

⑥ 交代ゾーンの長さ：4m

⑦ タイムキーパーの机の前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

① フリーキック：4m

② コーナーキック：4m

③ キックイン：4m

(3) 使用球：モルテン製ヴァンタジオ3000フットサル(F8A3000)3号ボール ※予定

(4) ベンチの人数：12名以内(交代要員9名以内、役員3名以内) ※役員については2名以上とする。

(5) 外国籍選手：ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。

(6) 競技者の用具：

① ユニフォーム：

(ア) 日本協会の「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、大会当日は正副ともに携行すること。

(ウ) ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。なお、ゴールキーパーについても同様である。

(エ) ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。

(オ) 主審は対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立会いのもとに代表者会議の席でその試合で着用するユニフォームを決定する。

(カ) 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することが出来る。

(キ) ユニフォームの広告表示については、「ユニフォーム規程」に基づき、承認を得た場合にのみこれを

認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。

- (ク) 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。番号は1から99の整数とし、0は認められない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。(フィールドプレイヤーとゴールキーパーを兼ねる選手は1番以外を選択すること)
- (ケ) フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインで、かつ自分自身の番号がついたものの着用を原則とする。但し、ユニフォーム決定時に申請し主審の承認が得られた場合に限り大会登録された他のユニフォーム(例えばフィールドプレイヤー、またはゴールキーパーのセカンドユニフォーム)でも着用可能とする。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前途以外で代用することができる。
- (コ) ソックスの上にテープ、またはその他の材質のものを貼り付ける、または着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。但し、ソックスの元の色彩が容易に判別できること。
- (サ) アンダーシャツやアンダーショーツ、またはタイツを着用する場合、その色は問わない。但し、シャツの袖もしくはショーツの裾の外に露出して着用する場合はチーム内で同色のものを着用すること。また、対戦するチームのユニフォームと判別しやすい色彩であること。なお、フィールドプレイヤーとゴールキーパーは同色でなくても良い。
- (シ) ゴールキーパーの肘や膝に着用するプロテクターの色は問わない。但し、過度に大きなものであってはならない。
- (ス) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会の「ユニフォーム規程」に則る。

- ② シューズ：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明の屋内用フットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズとする。但し、靴底の接地面が着色されているものは、ノンマーキング表示があり尚且つ施設側が許可している場合は着用可能とする。スパイクシューズ、屋外用フットサルシューズ、屋内外兼用シューズでも凹凸のあるものは認めない。ベンチ入り役員についても同様とする。

- ③ ビブス：交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(7) 試合時間：

- ① 1次、2次ラウンド：24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- ② 決勝ラウンド：16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- ③ タイムアウト：1次、2次ラウンドについてはタイムアウトを取ることが出来ない。
：決勝ラウンドについてはタイムアウトを取ることが出来る。

(8) 勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)：

- ① 1次、2次ラウンド：引き分け
- ② 準決勝：PK戦により勝敗を決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝：4分間(各2分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- ④ 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰するチームは0対5で敗戦したものとみなす。

(9) 代表者会議、またはマッチコーディネーションミーティング(以下、MCM)の席で、組合せ左側のチームが第1ピリオドにどちらのゴールを攻めるのかを選択する。なお、キックオフの選択は試合開始前のコイントスにより決定する。

15. 懲罰規定

- (1) 本大会は日本協会「懲罰規定」の則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 本大会の規律委員会は、(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会とする。
- (3) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。但し、警告の累積によるものは除く。
- (6) 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合には、大会規律委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。
- (7) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律委員会が決定する。
16. 組 合 せ 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、本委員会)、各地区委員出席のもと抽選会を行い決定する。なお、決勝ラウンドの組合せは、2次ラウンド終了後に本部前で行う。
- 抽選会 2025年5月24日(土)19:40～
- 会場 土浦市立 三中地区公民館(茨城県土浦市中村南4丁目8-14)
17. 代表者会議 9時10分より大会本部前で行う。なお、携行品については次の通りとする。
- ・選手証(紙媒体)※写真貼付
 - ・正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)
 - ・ビブス(2色)
- ※代表者会議に無断で遅刻、欠席したチームの処分は、主催者側の判断に委ねる。
18. 審 判 員 1次ラウンドは主審のみ(公財)茨城県サッカー協会審判委員会(以下、審判委員会)より派遣する。第2審判、第3審判、タイムキーパーについては帯同審判員が担当する。2次リーグ・決勝ラウンドは主審および第2審判は審判委員会より派遣する。第3審判、タイムキーパーについては帯同審判員が担当する。
19. そ の 他
- (1) 1次、2次ラウンドにおいてMCMは行いません。代表者会議の席でユニフォーム、ビブスを決定します。なお、メンバー表は各試合50分前までに大会本部へ提出すること。但し、第1試合については代表者会議終了後に提出すること。
- (2) 準決勝は2次ラウンド終了後、決勝戦は準決勝終了後にMCMを行いユニフォーム、ビブスを決定しメンバー表を提出すること。
- (3) チームは競技者のシャツの色と異なる色のビブスを2色用意し大会当日は携行すること。
- (4) ボールを使つての練習は決められた場所以外は禁止とする。また、チームは体育館使用規定を順守し、ゴミは全て持ち帰ること。
- (5) 大会参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。
- (6) チームは決められた試合運営(記録など)を担当すること。
- (7) 傷害手当については救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置すること。
- (8) 本大会の主催者は参加者(選手、役員)の事故、傷害、障害、会場破損事故等について一切の責任を負わないものとする。チームまたは個人のスポーツ保険等で対応すること。
- (9) 本大会の試合に関する動画放送権は、(公財)茨城県サッカー協会および本委員会に帰属する。また、全ての撮影や肖像等の使用については事前に本委員会の承認を必要とする。
- (10) 大会運営を円滑に行う為に別紙の「大会参加の注意事項」を順守すること。
- (11) 要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。
20. 表 彰 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。
21. 全 国 大 会 優勝したチームは、全国大会に出場する権利を得る。
- 期間 2025年8月15日(金)～17日(日)
- 会場 駒沢体育館・駒沢屋内球技場(東京都)
22. 問 合 せ 先 公益財団法人茨城県サッカー協会
- 4種フットサル担当 緑川毅輝
- 〒310-0844 茨城県水戸市住吉町99-13
- TEL/FAX 029-248-5771 携帯 090-4728-3679
- E-mail: midorikawa@malva-fc.jp